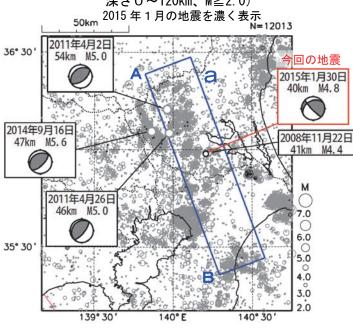
## 1月30日 茨城県南部の地震

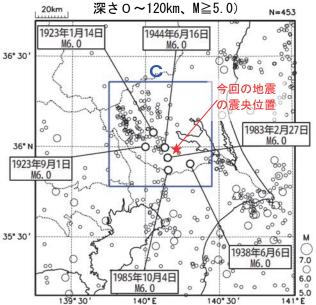
## 震央分布図

(1997年10月1日~2015年1月31日、 深さ0~120km、M≥2.0)



領域a内の断面図(A-B投影) В (km) A 2015年1月30日 2008年11月22日 10 M4.4 M4.8 今回の地震 20 2011年4月26日 M5.0 30 2011年4月2日 40 50 60 60 70 70 80 80 90 90 100 100 110 110 N=3310 120 120

## 震央分布図 (1923年1月1日~2015年1月31日、 2714日 - 1920年 M > 5 0)



2015年1月30日20時31分に茨城県南部の深さ40km (フィリピン海プレートと陸のプレートの境界付近)でM4.8の地震(最大震度3)が発生した。発震機構は、北北東ー南南西方向に圧力軸を持つ型である。この地震の後、20時33分に発生したM3.0の地震(最大震度1)をはじめ、小規模な地震がややまとまって発生した。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、2008 年 11 月 22 日に発生した M4.4 の地震(最大震度3)のほかは、M4.0 を超える地震は発生していない。

なお、この領域では、「平成23年(2011年) 東北地方太平洋沖地震」発生以降、2012年に かけて、以前より地震活動が活発となった。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域 c) では、M6.0程度の地震が時々発生している。

## 領域b内のM-T図及び回数積算図

